

令和2年12月18日 報道提供資料

「我孫子市文化財保存活用地域計画」の認定について

令和2年12月18日(金)に開催された文化庁文化審議会文化財分科会において、我孫子市を含む7市町の文化財保存活用地域計画を認定することが文化庁長官に答申され、この答申に基づき我孫子市文化財保存活用地域計画が文化庁長官より認定されました。

認定が開始された昨年度から現在までの認定件数は23件、千葉県の自治体としては、銚子市と 並び県内初の認定となります。

※文化財保存活用地域計画とは、平成31年4月に文化財保護法が改正されたことにより制度化されたもので、市町村が作成する地域における文化財の保存・活用に関する総合的な計画です。この計画は地域の歴史文化の特性に基づき、文化財の保存・活用のための目標や具体的な事業等を定めて計画的に取り組みを進めていくことで、計画的かつ継続的な文化財の保存・活用の促進を図ります。

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会 生涯学習部文化・スポーツ課

担当: 辻、海老原、今野 **25**04-7185-1583



令和2年12月18日

文化財保存活用地域計画の認定について

文化審議会(会長 佐藤 管)は、令和2年12月18日(金)に開催された同審議会文化財分科会において、7市町の文化財保存活用地域計画を認定することを文化庁長官に答申しました。これを受け、同日文化庁長官は同7市町の文化財保存活用地域計画を認定しました。

- ●令和2年12月18日に答申・認定した文化財保存活用地域計画
 - ·大田原市 (栃木県)
 - 銚子市 (千葉県)
 - •我孫子市 (千葉県)
 - ・明和町 (三重県)
 - 加西市 (兵庫県)
 - ·香美町 (兵庫県)
 - 松野町 (愛媛県)

今回の認定により認定件数は合計23件となった。

<担当>

【文化財保存活用地域計画制度についての問合せ先】

文化庁 文化資源活用課

 課
 長
 伊藤 史恵(内線2859)

 企画係長
 田中 宏明(内線2862)

電話:03-5253-4111 (代表)

03-6734-2864 (直通)

【文化財保存活用地域計画についての問合せ先】

文化庁 地域文化創生本部 広域文化観光・まちづくりグループ

事務局長三木 忠一グループリーダー光石 恭典

文化財調査官 岡本 公秀, 村上 佳代

電話:075-330-6738(直通)

我孫子市(千葉県)

■人口:131,753人 ■ 面積:43.15km

歴史文化の特徴

○豊かな自然と歴史の調和:

我孫子市域は利根川と手賀沼に囲まれた土地であり、水辺を中心とした豊かな自然を背景として、生産性と利便性に惹かれた人々が暮らしの場であるまちを形作り、自然と適度に調和した歴史文化を形成した。

○多くの著名人に愛されたまち:

東京近郊でありながら自然豊かで、交通が整備されていたため、別荘地、郊外住宅地として多くの著名人が訪れ、定住した。グローバルな視点を持つ彼らは、進んだ海外の文化をここから全国に発信したほか、地元住民との交流を通して地域文化の醸成にも寄与した。

○人々の記憶と記録に関わる資料群:

江戸時代より行われた手賀沼干拓に比較的初期から関わった家があり、近代にいたるまで網羅的に資料が残されている。また、近代になると、手賀沼の景観を愛した文人たちは、この地で創作活動に励み、我孫子での滞在の様子を日記や書簡、写真に残した。特筆すべきは、彼らの小説の舞台として、しばしば我孫子が登場していることである。

計画名称

我孫子市文化財保存活用地域計画

計画期間

令和3年度~令和9年度(7年間)

文化財の概要・特徴

国指定・登録等はない。県・市指定文化財が計22件。

- ○遺跡が台地を中心に点在し、郡衙や館があることから、古代 から集落があり、地域の中心であったことがわかる。
- ○手賀沼干拓に関する江戸時代から近代にいたるまでの資料や、 干拓を担った名主邸などがある。また、手賀沼を中心とした 文化圏があったことから、近隣の柏市・印西市などとの交流 がわかる資料が体系的に現存している。
- ○鉄道が開通した明治以降、文化人たちが手賀沼湖畔に居住、 または、別荘を構えたため、近代建築がまとまって存在する。

社会的状況

我孫子市は都心からJR常磐線で1時間弱と近く、ベッドタウンとして発展してきた。人口は平成23年をピークに減少しているが、高齢者人口は増加傾向にあり、今後歴史文化の担い手の確保について検討する必要がある。

▲ 推進体制

我孫子市

【教育委員会】 文化・スポーツ課、生涯学習課、鳥の博物館、図書館、指導課 【我孫子市】秘書広報課、企画課、市民安全課、商業観光課、都市計画課、公園緑地課、消防 予防課 ほか

行政設置の関係機関・公的機関

市文化財審議会、市文化財保存活用地域計画協議会、各地区まちづくり協議会 文化財保護指導委員(設置予定) ほか

千葉県 教育委員会 文化財課、我孫子警察署

文化財レスキュー団体

千葉歴史・自然資料救済ネットワーク、茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク ほか

その他民間団体・個人

市民ガイドボランティア、資料調査ボランティア(設置予定)、我孫子遺産防災サポーター (設置予定)消防団、市民、学生 ほか

我孫子市文化財保存活用地域計画

▼文化財の保存活用に関する課題

①市内文化財の調査・研究・指定にかかわる 課題

- ・分量、質、種類等多岐にわたる資料の調査 が必要
- ・現状把握、意向調査、評価に関する調査研究が必要等

②文化財の保存にかかわる課題

- ・資料収集するための収蔵施設の確保が必要
- ・保存継承を担う人材が減少しつつある
- ・被災等に備えた連携体制の整備が必要等

③文化財の活用にかかわる課題

- ・市の歴史や文化を網羅した常設展示がない
- ・我孫子遺産への認知を向上させる必要がある
- ・積極的な情報発信が必要
- ・説明板等を適切に設置する必要がある等

▼文化財の保存活用に関する基本方針



【基本目標】「ものがたり」を通じた我孫子遺産の磨き上げ

ものがたりの作成

- ・人、モノを探し出す
- ・新たな価値の発見

我孫子遺産の保存

・ものがたりの一部として の我孫子遺産の整備や修 復を行い魅力を高める

我孫子遺産の活用

- ・情報発信を積極的に行う
- ・我孫子遺産と人々との交流



我孫子遺産を通し、地域に誇りと愛着を持てるように働きかける

▼文化財の保存活用に関する措置(一例)



旧井上家住宅の保存と活用

布佐地区にある旧井上家住宅を周辺の拠点 と位置づけ、回遊を促進させるため、保存修 復工事を行う。

主屋内で展示やイベントができるよう企画 運営を行い、我孫子遺産の周知をはかる。



■取組主体:行政 他 ■計画期間: R3年~R9年

白樺文学館リニューアル事業

我孫子地区にある白樺文学館を周辺の拠点と位置づけ、手賀沼湖畔に点在する大正・昭和期の文化人たちの別荘地や建造物を結びつける役割を担えるよう、展示のリニューアルや収蔵庫の増設など施設の改善を行う。



■取組主体:行政 他 ■計画期間: R3年~R9年

情報発信方法のしくみづくり

我孫子遺産を紹介するための案内冊子の作成 や教材化などを行い、さまざまなニーズに応え られるよう広く情報発信を行う。

また、来訪者に満足してもらえるよう案内板・説明板にARの搭載・多言語化などを検討する。また、誘導板を効果的に設置する。



■取組主体:行政 他

■計画期間: R3年~R9年

(参考) 我孫子市の指定等文化財件数

※我孫子市文化財保存活用地域計画から抜粋

類型		玉		県	市	.I≡∆
		指定	登録	指定	指定	合計
有形文化財	建造物			9	4	4
	美術工芸品			1	6	7
無形文化財						0
民俗文化財	有形			1	2	3
	無形				2	2
記念物	史跡			2	2	4
	名勝					0
	天然記念物			1	1	2
文化的景観						0
伝統的建造物群						0
合計		0	0	5	17	22